

# 安全にお使いいただくために

本書では、製品を安全に正しくお使いいただき、誤った取り扱いによる事故や損害を未然に防ぐための注意事項を説明しています。製品をご使用になる前に必ず本書をよくお読みください。また、ご使用に際しては記載内容を守って製品をご使用ください。

本書およびその他の説明書は、必要なときに参照できるようお手元に保管してください。



## 警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

人が重傷を負う、あるいは物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。









この表示は、「禁止の行為」であることを告げるものです。








この表示は、「必要な行為」であることを告げるものです。







## 設置について



 <b>警告</b>		<p>コネクタやケーブルは正しく接続してください。 正しく接続されないと、故障や火災・感電の原因になります。</p>
		<p>近くで引火性の物質（ガソリン、シンナー、プロパンガスなど）を扱う場合、電源プラグを外したときの電気アークで引火や爆発の恐れがあります。電源プラグを外す場合は、引火性の物質を遠ざけてください。</p>
		<p>製品の周囲温度は、製品の仕様に定められている温度を超えないようにしてください。</p>
		<p>製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさがないでください。 内部に熱がこもり、発煙、発火や故障の原因になることがあります。</p>
		<p>製品にコップや花瓶など、水や液体が入った容器を置かないでください。 機器内に水や液体が入ると、故障や火災・感電の原因になります。水などをこぼした場合は使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜いてください。修理や技術的なご相談は、ネットワークサービス課へお問い合わせください。</p>




 <b>注意</b>		<p>製品を傾いた所など不安定な場所、振動や衝撃が伝わる場所に置かないでください。 機器が落ちたり倒れたりして、ケガや故障の原因になります。持ち運びの際には、衝撃を与えないようご注意ください。</p>
		<p>製品を湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所に置かないでください。</p>
		<p>製品を暖房器具などの熱を発生するものや強い磁力や電波の発生するものの近くに置かないでください。</p>
		<p>製品の上に重い物を載せたり、乗ったりしないでください。 故障の原因になります。</p>

## 取り扱いについて









 <b>警告</b>		<p>異常（発熱・発煙・異臭・異音など）が発生した場合や異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。 故障や火災・感電の原因になります。修理や技術的なご相談は、ネットワークサービス課へお問い合わせください。</p>
		<p>製品を絶対に分解したり改造したりしないでください。 故障や火災・感電の原因になります。修理や技術的なご相談は、ネットワークサービス課へお問い合わせください。分解や改造をした場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。</p>
		<p>雷が発生しているときは、製品やケーブルの接続や取り外しを行わないでください。</p>



 <b>警告</b>		<p>ラックに製品を取り付けたり、ラック内の製品のメンテナンス作業を行ったりする場合は、事故を防ぐため製品が安定した状態で置かれていることを確認してください。</p> <p>安全を確保するために、以下の注意事項を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラック内に製品のみを設置する場合、ラックの最下部に設置してください。</li> <li>・ラック内に複数の製品を設置する場合、最も重い製品を最下部にして下から順番に設置してください。</li> <li>・ラックに装置安定用金具が付いている場合は、その金具を取り付けてください。</li> </ul>
---	---	--



 <b>注意</b>		<p>製品を設置や移動するときは、必ず電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いた状態で行ってください。</p> <p>電源コードをコンセントに接続したまま行くと、故障や感電の原因になります。</p>
		<p>カード製品のコネクタ部分や部品面、裏面には、直接手を触れないでください。</p> <p>静電気で部品が破壊される可能性があります。また、ハンダ付け等の突起でケガをする場合があります。</p>

## 電源について





 <b>警告</b>		<p>電源プラグは、コンセントの奥までしっかりと差し込んでください。しっかり差し込まないと、感電や発熱による火災の原因になります。</p>
		<p>電源コードやACアダプタなどの部品は、必ず添付品をご使用ください。また、他社製品に転用はしないでください。</p> <p>添付品以外の部品をご使用になると故障や動作不良の原因になります。</p>
		<p>電源プラグからアース線が出ている場合、必ず接地してください。アースは雷から製品を保護して感電を防止します。</p>
		<p>電源プラグのほこりを定期的に拭き取り、コンセント周辺にたまったほこりを取り除いてください。</p> <p>ほこりがたまったまま使用していると、湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。電源プラグやコンセント周辺のほこりは、乾いた布で拭き取ってください。</p>
		<p>製品に複数の電源コードが接続されている場合、製品への電源供給を遮断するためには、コンセントから全ての電源コードの電源プラグを抜いてください。</p>
		<p>電源コードを引っ張ったり、物を載せたり、傷つけたり、加熱や加工をしないでください。</p> <p>傷ついた部分から漏電して、火災・感電の原因になります。</p>
		<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。</p> <p>感電によるケガや故障の原因になります。</p>






## 開梱時の注意

 <b>注意</b>	 <p>製品を箱から取り出した際に、製品本体に結露が発生した場合は、すぐに電源を入れないでください。</p> <p>製品を箱から取り出す際、冷えた製品本体が部屋の暖かい空気により結露が発生することがあります。結露があるまま電源を入れると、製品本体が故障したり、部品の寿命が短くなる場合があります。製品を取り出したら室温になじませてください。結露が発生した場合は、水滴が蒸発してから接地や接続の作業を行ってください。</p>
---	--

## その他

 <b>警告</b>	 <p>充電式電池パックを使用する製品の場合、以下の注意事項を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電池パックの端子を金属等でショートさせないでください。</li> <li>・電池パックを充電するときは、必ず専用の充電器を使用してください。</li> <li>・不要になった電池パックは、一般ごみと一緒に捨てないで地方自治体の規則に従って処分してください。</li> </ul>
	 <p>無線LAN製品の場合は、以下の注意事項を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用禁止区域や使用制限区域での注意 無線機器の使用を禁止、制限された区域では、その区域に於ける規制や現場責任者の指示に従ってください。電波が他の機器に影響を与えて誤動作等による事故の原因になることがあります。</li> <li>・ペースメーカー等の医療機器を装着されている方への注意 医療機器を装着されている方は、製品を装着部から十分に離してご使用ください。電波により誤動作などの影響を受ける恐れがあります。</li> </ul>
	 <p>レーザーを使用している製品の場合は、肉眼で光線を直視しないでください。赤外線を使っている製品の場合も、光線は見えませんが同様の注意をしてください。</p> <p>目を傷める可能性があります。</p>

 <b>注意</b>	 <p><b>製品輸出時の注意</b></p> <p>製品によっては、外国為替および外国貿易法にかかわる許可申請等が必要な場合があります。輸出される場合には、弊社ネットワークサービス課にお問い合わせください。</p>
	 <p><b>廃棄時の注意</b></p> <p>製品の廃棄は、各自治体の廃棄ルールに従ってください。廃棄ルールについては各自治体にお問い合わせください。</p>

## マクニカネットワークス株式会社

〒222-8562 横浜市港北区新横浜1-5-5

URL: <http://www.macnica.net/>

### ●お問い合わせ先

ネットワークサービス課

TEL: 045-476-2099 FAX: 045-476-2168